

100年後のふるさとへの贈り物

ECO ひいき

NEWS

No. 4

～水と緑ときれいな空気と心地よい空間を目指して～

平成22年度 山武郡市地域活性化プラットフォーム事業



成果報告会開催！



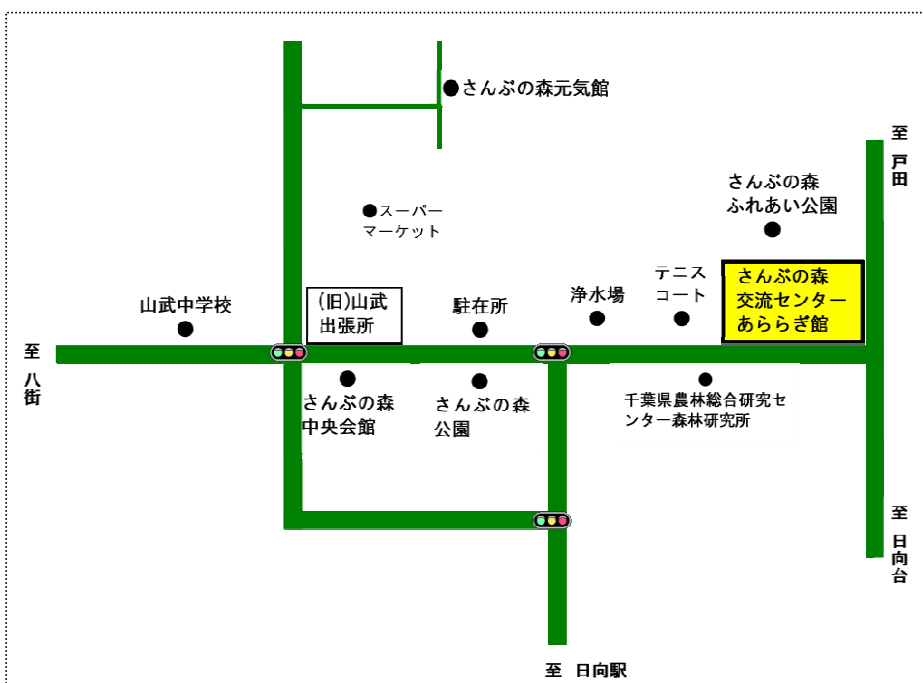
日時：3月19日（土）13:00～

場所：さんぶの森交流センター
あららぎ館

今年度プラットフォーム事業に採択された11団体の活動成果報告会を開催いたします。

山武郡市でのプラットフォーム事業は2年目となり、今年2月で終了となりました。活動の終了にあたり、各団体の今までの活動の成果と今後も活動を継続してゆく意気込みを発表いたします。

皆様、お誘いあわせの上、ご来場ください。たくさんの方々のご参加をお待ちしております！



●活動報告をする団体は以下のとおり

大網白里子育て支援ネットワーク

さんむフォレスト

早船里山の会

NPO 御成街道保存会

野菜の自産自消の会

ひゃくしょう谷津田の会

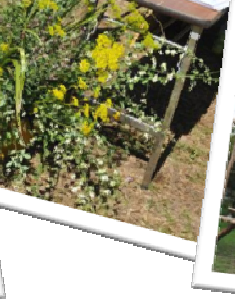
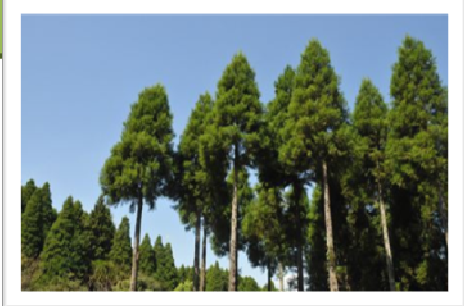
特定非営利活動法人ユース・サポート・センター・友懇塾

NPO 法人さんむ杉のこ会

校庭緑化応援団

NPO 法人新月の木国際協会

農業を楽しむ会





活動団体紹介 <最終回>



農業を楽しむ会

事業名称：家庭のてんぷら油のリサイクル



皆さん、ご家庭の使用済みのてんぷら油の処理どうされているでしょうか？ 調査したところ、①廃食油は凝固剤で固める、②新聞紙に散らして丸める、③庭に捨てられている、のが実態です。

ゆかいくんは、ご家庭の使用済み廃食油を効率よく回収するために大人とこどもがロボットと楽しく会話しながらE C Oを学

んでもらうために開発したロボットです。ご家庭では利用価値のほとんど無い廃食油ですが、実は使い道がまだまだあります。廃食油を精製し加工すると、ゴミ回収用の燃料（BDF）や石鹸、野菜を育てる肥料になったりします。それをただ捨てることは、とても「もったいない」ことです。ゆかいくんは、みんなの「もったいない」の気持ちを集めるロボットです。みんなの「もったいない」がゆかいくんを飛び越えてあらゆるところに広がっていけばきっとこの緑溢れる地球を後世まで残すための大きな燃料になると考えています。

NPO 法人 ユース・サポート・センター・友憩塾

事業名称：山武都市型カントリーライフ・モデル形成事業

私たちは、平成元年、個人で「少年の立ち直り支援」始め、平成14年にNPOを設立しました。主な活動は、非行少年と言われる若者の立ち直り支援です。具体的には、千葉家裁や県警本部等様々な機関と連携・協働しながら、JR千葉駅前の清掃活動、里山活動、街頭補導活動、24時間電話相談活動と幅広く行っています。

里山については、市原市の県有林「癒しの森」と大網白里町の「友憩の森」2か所で活動しています。この地域の自然環境の良さを地域内外に発信し、新旧住民の連携のもとに、クリーンエネルギーを生かし、環境への負荷の少ない山武地域の田園ライフのあるべき姿を目指します。都会型の住民が、農作業小屋（ラウベ）、ウッドデッキ、家庭菜園、ベンチ・テーブルなどがある田園ライフを楽しみ、ストレスを多く抱えている少年や大人がこうした場所に来て自由にスローライフを楽しみ、新旧住民のコミュニティライフが出来ればと願っています。



URL <http://yukonsupport.sakura.ne.jp>

e-mail: yukon@gaea.ocn.ne.jp

ひゃくしょう谷津田の会

事業名称：早船丑堀地域の里山の活性化事業



ひゃくしょう谷津田の会は2006年から組織的な活動を始めました。昨年の主な活動は、谷津田の再生、不耕起栽培で無農薬稲作の展開、ヒガン花など花の普及活動、山林の伐採や管理、木炭製造の試みなどで、今年は再生された田の排水改善のため、暗渠排水路を重点整備しています。地元の活性化を目標に活動する地域の活動団体に協力し、耕作放棄地の除草、水路へのU字溝設置、農道の舗装などにも汗を流してきました。この2年間、エンドファイト（植物共生細菌）の効用に着目し、具体的には炭素循環農法という自然農法の実践に取り組んでいます。これは組織的には「北総たんじゅん農法の会」とも連携し、農薬や肥料を用いず、微生物の働きにより農産物生産を行うもので、先駆的な農法として、市のバイオマスタウン構想とリンクして歩もうとしています。

NPO 法人さんむ杉のこ会

事業名称：森をまつる in 日向



私たちは、自然の中で、飾らず、気張らず、自然体で暮らすのが好きなんです。天の恵み、森の恵みに活かされながら、地域の資源を活かして、スローで豊かな「杉のこライフ」を一緒に作りませんか？



発行日：平成23年 2月28日

発行者：山武都市地域活性化推進委員会

問合せ：コーディネーター「NPO法人・山武IT推進協会」

小島妃佐子 kojima@sambu-it.com

千葉県県民活動・文化課（043-223-4166）矢野

山武市市民自治支援課（0475-80-0151）太田

